

医学部予備校ACE Academyについて

医学部予備校ACE Academyは医師が運営指導する予備校です。

自身の医学部受験の経験やこれまでの指導経験から、学習効率を追求した指導システムを構築し、毎年国公立や難関私立をはじめとする多くの医学部合格者を輩出しています。

「医学部受験において最高峰の指導をより安く提供すること」を第一の理念とし、東京にある医学部専門予備校で最も安い学費と、高い合格実績を実現しています。大手予備校と同じ（もしくはそれ以下の）学費で、医学部合格に向けて最も効果的な指導を提供いたします。

対象

医学部受験合格を志す人（高校1年生～3年生、浪人生、再受験生）

当塾で学習する意欲のある人

※国公立医学部、私立医学部共に対応。旧帝大、最難関医学部まで対応。

当塾の特徴

「医学部に合格できる人」になるための指導

医学部受験生を指導してきた中で、成績を大きく伸ばし医学部に合格した生徒様と、そうでない方との一番の違いは、「考え方」と「習慣」にあると私たちは考えています。

特に、規律を守る習慣、努力を継続する力、集中力、考える習慣、自己分析力、判断力、独りで戦う力、自己管理能力は非常に重要であり、医学部合格に必要なこれらの考え方や習慣は、受験勉強だけではなく困難な目標を達成していくためには必要になるものだと考えます。

「ご両親にお金を出してもらって塾や予備校に通っているにも関わらず、だらだらとした生活を送り、塾でも勉強に集中するのではなくなんとなく友達にあわせて通っているだけ・・・」

このような環境では「考え方」「習慣」を変えていくことは不可能です。

当塾では規律を守り、最大限の努力をすることが当たり前環境をつくっています。

その分厳しい環境ではありますが、このような環境に身をおき、継続することで「考え方」や「習慣」を変え、困難な目標を達成するために必要な力を身につけることが可能になります。

毎週の個別課題作成、受験校選び

生徒様個別でカリキュラムを組み、毎週課題を作成しています。
課題がペースメーカーとなり、常に何をやるべきか明確な状態で勉強でき、効率的な学習が可能となります。
また、課題は全教科一括管理で生徒様個別に作成いたしますので、消化不良を起こすことなく学習を進めていただけます。

受験校選びの際も、生徒様個別で推奨受験校を作成いたします。模試の判定などのあてにならないデータは使用せず、過去の卒業生のデータ等から最も合格可能性が高くなる受験校推奨を行っています。（当然ですが国公立医学部、私立医学部とも受験校推奨を行います。）

注意：課題は市販の参考書を指定します。使用する参考書は下記や合格体験記にある、卒業生の使用した参考書をご参照ください。

[おすすめ参考書](#)

[合格体験記](#)

受験本番の得点力を徹底して養成

医学部受験の難しさのひとつに、センター試験、国公立医学部、私立医学部いずれにおいても合格点が高く、ミスができない点が挙げられます。

どれだけ勉強をして成績をあげても、本番でしっかり得点してこなければ医学部合格はできません。本番の得点力の養成は医学部受験において非常に重要であり、当塾では最も力を入れて指導しています。

具体的な方法としては、医学部受験の本番で通用する「試験の解き方」を年間とおして指導し、さらに模擬試験や過去問演習後に必ず「試験の解き方」についての分析を行っていただき、フィードバックを徹底することで受験本番での得点力を養成します。

このように受験本番の得点力を鍛え、試験本番でのケアレスミスや時間配分ミスによる失点を最小限に抑えることで、高い医学部合格率を達成しています。

合格実績

2019 合格実績

▼国公立医学部

神戸大学 1名
横浜市立大学 1名
広島大学 1名
筑波大学 1名
浜松医科大学 2名
群馬大学 1名

▼私立医学部

日本医科大学 7名（正規合格2名：1名は特待 繰り上げ合格5名）
昭和大学 5名（繰り上げ合格5名）
国際医療福祉大学 7名（正規合格5名 繰り上げ合格2名）
関西医科大学 1名（繰り上げ合格1名）
産業医科大学 1名（正規合格1名）
東邦大学 3名（繰り上げ合格3名）
東京医科大学 5名（正規合格2名：2名は特待 繰り上げ合格3名）
東京女子医科大学 3名（正規合格1名 繰り上げ合格2名）
杏林大学 8名（正規合格3名 繰り上げ合格5名）
日本大学 4名（正規合格1名 繰り上げ合格3名）
北里大学 4名（正規合格2名 繰り上げ合格2名）
東海大学 10名（正規合格4名 繰り上げ合格6名）
聖マリアンナ医科大学 10名（正規合格5名 繰り上げ合格5名）
獨協医科大学 2名（正規合格1名 繰り上げ合格1名）
埼玉医科大学 5名（正規合格1名 繰り上げ合格4名）
帝京大学 5名（正規合格4名 繰り上げ合格1名）
東北医科薬科大学 1名（正規合格1名）
愛知医科大学 1名（繰り上げ合格1名）
兵庫医科大学 1名（繰り上げ合格1名）
久留米大学 1名（正規合格1名）
金沢医科大学 1名（繰り上げ合格1名）

* 二次試験合格者のみ。すべて医学部医学科のみ。

* 推薦入試の合格者や一次試験のみの通過者は一切含まない
推薦入試の合格者：上記以外に聖マリアンナ医科大学1名（現役）

* 生徒別の合格実績やその他の年度の合格実績・卒業生の合格体験記は[合格実績](#)をご覧ください。

学費・コース

通塾指導コース

浪人生・再受験生

入塾金：5万円＋税
月額：10万円＋税
(1回3時間×週3回の通塾＋週1回の課題作成)

高3生

入塾金：5万円＋税
月額：7万円＋税
(1回3時間×週3回の通塾＋週1回の課題作成)

高2・高1生

入塾金：5万円＋税
月額：5万円＋税
(1回3時間×週2回の通塾＋週1回の課題作成)

通信指導コース

入塾金：なし
月額：3万円＋税
(通塾なし＋週1回の課題作成)

※上記学費以外の追加費用は一切なし。

※高額な独自テキスト等は使用せず、市販の参考書を使用します。お手数ですが参考書は自身でご用意いただいておりますのでご了承願います。

使用する参考書は下記や合格体験記にある、卒業生の使用した参考書をご参照ください。

[おすすめ参考書](#)

[合格体験記](#)

指導システム

集団授業の廃止と演習時間の確保

無駄の多い集団講義は一切行わず、生徒様自身の演習時間が最大となる指導システムを提供しています。

集団講義という形態は非常に非効率であり、アメリカ国立訓練研究所（National Training Laboratories）により提唱された学習効果ピラミッド（ラーニングピラミッド）では、講義を受ける形式の学習が最も効率が悪いとされています（講義型の学習の定着率：5%）。

講義を聞くと、「わかった」気にはなりますが、「自力でできる」状態とは全く別物です。医学部受験で最も重要なことは、「膨大な試験範囲を穴なく習得し、制限時間内に自力でミスなく答えを出す力をつけること」です。

これらは講義を聞いて身につくものではなく、自分自身で学習し効果的な復習を行うことではじめて身につきます。

個別課題作成と週1回の勉強報告

毎週日曜日に生徒様個別で課題を作成いたします。

そして、毎週土曜日に報告フォーム（PC、スマートフォンから入力）より勉強内容を報告していただきます。

毎週個別の課題を作成することで、何を勉強するかが常に明確になっている状態で学習が可能となり、受験本番まで最短距離を進んでいただくことが可能です。

* 勉強報告・個別の課題のメリット

1. 報告をしないといけないためサボれない。

→よい意味でのプレッシャーになります。

2. ペースメーカーとなる。

→自分ひとりで勉強していると見通しが立たなくなり何を勉強したらいいかわからなくなることがあります。毎週の課題作成により勉強内容が常に明確になります。

3. 消化不良を起こさない。

→当然、生徒様ごとに入塾時の成績・得意科目や不得意科目は異なります。基本ができていない状態で応用問題集に進んでしまうと上滑りを起こします。上滑りのまま進めてしまうと学習効率はほとんど失われてしまい、医学部合格はほとんど不可能になります。

生徒様個別にカリキュラムを組み課題を作成することで、上滑りや消化不良を起こさず常に最適な学習を行うことができます。

授業について

授業時間

月曜日-土曜日 18:00~21:00

入塾時に通塾希望曜日を選択していただきます。（浪人生は週3回、現役生は週2回）

- * 祝日は年末年始以外は原則として通常どおり開講。
- * 曜日変更は申請いただくことで相談可能です。
- * 体調不良時や学校行事の際などは振替申請が可能です。

授業内容



教室前方：毎週の課題に従い、自習スタイルで勉強を行う。

教室後方：週に1回、授業中に後ろにお呼びし講師が面談を行う。講師はすべて医学生であり、現在医学生講師の8割以上を当塾の卒業生（元は当塾の生徒で、医学部に進学し講師として勤務している）が占める。

→卒業生講師自身も当塾で医学部受験を経験し実際に合格している。課題として使用している問題集はほとんど同じであるため、課題を進める中で困ったことや勉強方法、復習計画の立て方、受験期のメンタル面の相談など、具体的なアドバイスが可能。

授業は1回3時間です。3時間の内容は、

暗記練習（1時間）、計算練習（1時間）、自習（1時間）です。

また、授業時間内に週に1回の面談を行います（週に2回以上面談を行うこともありません）。

・ 暗記・計算トレーニング（計2時間）

暗記・計算練習を1時間ずつ行います。暗記、計算ができていないと医学部受験攻略のスタートラインに立つことができません。

計算ミスをなくす方法やスピードアップの方法について相談される方は多くいらっしゃいますが、小手先の技術でいきなりできるようになることはなく、日々のトレーニングの中で試行錯誤を繰り返すことで徐々に改善されていきます。

受験本番まで暗記・計算のトレーニングは必要です。授業内の暗記計算練習で最大限集中してトレーニングすることを習慣化することで、集中力・暗記力・計算力を鍛えることができます。

暗記・計算トレーニング中もテストのような特別なことを行っているわけではなく、この時間に行う問題集や参考書も週の課題でお伝えしているため、わかりやすく整理してしまうと、家にいるときも通塾した3時間の授業中も、課題に従って自習スタイルでどんどん進めていただくということが、最も重要なシステムになります。

・ 自習（1時間）

暗記、計算練習が終われば自習時間になります。週に1回、生徒様個別の課題を作成しますので、それぞれの課題を進めていただきます。

・ 面談（授業中）

最低週1回以上、医学生講師が面談を行います。

授業中に講師が生徒様をお呼びし、個別で面談する形となります。

面談内容は

- ・ 課題の進捗
- ・ 勉強方法の確認やアドバイス
- ・ 復習方法の確認やアドバイス
- ・ その他困っていることや相談対応

等です。

その他、模試を受験した後は模試分析に基づいた面談を行います。過去問演習時期には過去問演習の分析に基づいた面談を行います。

医学生講師の大部分を当塾の卒業生が占めており、使用している問題集もほとんど同じです。そのため、課題を進める中で困ったことや勉強方法、復習計画の立て方、受験期のメンタル面の相談など、具体的なアドバイスが可能です。

月1回の振り返りシートの作成と指導

通塾生は月1回振り返りシートを提出頂きます。

内容は、「勉強の進め方の反省と改善策、勉強時間の改善策、相談したい事項」等です。確認や添削の上、面談にてフィードバックを行います。

当塾では授業時間は受験生で週に3時間×3回の9時間と決して多くないにもかかわらず、浪人生の平均勉強時間は1日12時間以上に達しています。

自身で勉強内容や習慣を分析して改善することは医学部合格に直結する重要な項目であり、徹底した指導を行っています。

模擬試験後の徹底したフィードバック、過去問演習

問題集を十分習得しても、試験本番で実力を発揮できなければ医学部合格はできません。試験本番で大きなミスをしたり、有効に時間を使うことができないと当然合格はできません。

問題集の習得と並行して、試験本番で実力を発揮できる訓練をする必要があります。

大手予備校の模擬試験を定期的に受験するほか（受験する模試は指示します）、受験生は塾内模試を行います。それぞれの模擬試験の自己分析シートを提出し添削、指導することで本番での得点力を養います。

さらに、秋頃からは志望校を中心とした過去問演習を徹底的に行います。

その他

質問対応について

わかりやすい解説が掲載されている問題集のみ指定している他、問題集のオリジナル解説集を充実させています。オリジナル解説集では、過去の塾生からの質問に基づき、生徒様がつまづきやすいポイントを中心に詳しく解説しています。

このように、基本的には自分で学習を進めやすい環境を整備しています。

オリジナル解説集を読んでも分からない問題については、質問フォームからお送りいただくことで、個別の解説を作成しメールにてお送りします。

お送りした解説をご覧いただいてもわからない場合は再度ご質問いただくことが可能です。
(相談や質問は一切追加費用なく無制限にご活用いただけます。)

<注意>

質問フォームを使用せず、授業中に思いつきで質問することは禁止しています。

なぜなら、思いつきの質問は学習効率が非常に悪いためです。

疑問点が浮かぶ度にすぐ質問してしまう場合、自分で参考書を読まずに人に質問をしないと進められないという誤った勉強習慣が形成されています。誤った勉強習慣が身につけてしまうと、医学部に合格できる成績に到達することはまず不可能になります。

そこで、当塾では思いつきの質問を禁止し、「まずは自身で参考書を読むなどして自力で解決しようとする」ことを求めています。

そもそも質問の多くは基本的な事項を十分に調べていないことが原因であり、結局参考書を読めば解決するケースがほとんどです。自力で参考書を十分に読みこまず、講師が口頭で伝えたことを聞くだけでは、満足感はあるかもしれませんが学習効果はほとんどありません。

当塾が個別の解説を作成してメールにてお送りしているのも、文面でお送りすることでじっくり理解することが可能になる他、さらに基本に戻って学習しやすくなるためです。

理系教科が完全に初学の状態から医学部に進学した再受験生、高校で未習分野を自力で進めて医学部に進学した現役生などの卒業生も過去に多くいらっしゃいますが、質問ができなくて進められないという例はないため、その点をご安心ください。

面接・小論文対策について

当塾では、指導経験や当塾の卒業生のヒアリングに基づき、いわゆる小手先の面接・小論文対策は医学部合格に影響しないと考えています。面接や小論文対策にかける時間は必要最低限に留め、科目の勉強を最優先に学習していただきます。これにより、医学部合格可能性を最大限にすることができます。

当塾では毎週の面談時のプレゼンテーションや、頻回に分析シートを書いて提出し、その添削やフィードバックを行うことにより、日々面接や小論文の本質的な対策を行っています。

さらに、受験前には面接小論文の対策資料の提供のほか、面接での頻出質問に対する回答の添削、願書の添削、過去の卒業生から共有された大学別の二次試験情報の提供等、面接や小論文の対策は必要十分に行っています。

自習室について

近隣に有料自習室が複数ございます。

当塾が自習室の提供を行っていない理由は、自習室を利用しなくても自律して勉強でき、医学部合格を達成できる学習環境を提供しているためです。

また、これまでの指導経験から自習室の使用と成績の相関性はないことが分かっており、「自習室に来るから勉強できる」という低いモチベーションは医学部合格には不十分だと言えます。

自習室の提供はございませんが、週1回の個別の課題作成や勉強報告、通塾時の面談等の指導システムにより、当塾の浪人生の生徒様は1日13時間以上の勉強時間を達成されています。

なお遠方から通塾される方などで自習室の利用を希望される方は、当塾の近隣の神田、御茶ノ水、神保町エリアに[有料自習室](#)が複数ございますのでそちらをご利用ください。

講師陣について

講師陣は当塾の卒業生を中心とした医学生のみが担当します。

医学部受験を実際に乗り越えた医学生だからこそ、医学部受験生にとって適切なアドバイスが可能となります。

医学生講師には当塾の卒業生も多く在籍し、同じ参考書や勉強法で実際に医学部に合格した医学生と面談することで、勉強方法の修正やモチベーションの維持に繋がっています。

* 講師陣の採用基準について

当塾を卒業し医学部に進学した卒業生を中心とする他、卒業生以外の関東圏の難関医学部の医学生を採用しています。

採用基準は学力ではなく、パーソナリティ的に優れている医学生講師を採用しています。これまでの指導経験から、生徒様の成績を伸ばす力があるのは学力がある講師ではなく、熱心さや誠実さ、生徒様のモチベーションを引き出せるような講師陣です。医学生講師は定期的に契約更新を行うシステムとなっているため講師として不適と判断した場合は入れ替えを行っています。

* 基本的には生徒面談が医学生講師の業務です。

生徒様の課題作成、受験校選びなどの重要な面はすべて運営側が一括管理して指導を行っています。

場所

小川町駅徒歩1分、新御茶ノ水駅徒歩1分、淡路町駅徒歩1分、御茶ノ水駅徒歩5分

※ 毎日授業に従事していますので、入塾面接以外の対面での対応は行っておりません。

お問い合わせ・ご連絡はお申し込みフォームよりお問い合わせください。

入塾までの流れ

入塾ご希望の方、お問い合わせについては、公式HPのお問い合わせフォームをご利用ください。

必要な情報はすべて公式HPに記載していますので、本資料を除き別途の資料はございません。

また、毎日授業に従事しておりますので、電話対応や対面でのご相談は一切受け付けておりません。お問い合わせフォームよりご連絡ください。

入塾までの流れ

お問い合わせ

↓

メールでの対応

↓

面接：通塾希望者のみ

入塾試験について

例年、偏差値40前後からや初学からでも1年での医学部合格実績があるため、成績だけで入塾の可否の判定を行うことはありません。

(課題作成を適切に行う必要があるため、模擬試験の成績等の提示は求めます)

面接では、医学部受験に対し本人が熱意・やる気を持っているか、当塾の指導システムに沿って学習できるかを重視しています。

面接を受ける際は、当塾の指導システムを十分ご理解いただいてからお越しください。

* 入塾審査を目的とした面接となっております。指導システムに対するご不明点・ご相談は、事前にメールにてお問い合わせください。

* 通信希望の場合は面接試験はございません。メールでの対応にて受付可否の判断を行います。

よくある質問

体験授業はありますか？

通塾されている生徒様の妨げとなるため、見学や体験授業、対面での対応は一切行っておりません。

お問い合わせは公式HPのお問い合わせフォームよりお願いいたします。

短期講習（夏期講習や冬期講習）はありますか？

短期講習は行っておらず、講習等による追加費用は一切ございません。

短期講習のような詰め込み学習は消化不良をおこすだけであり非常に非効率です。短期間の詰め込みで得られるものは全くなく、むしろ生活リズムの乱れ等、悪影響になると考えています。

当塾では学習習慣を維持できるよう、年末年始以外は原則として通常通り授業がございません。

年の途中からでも入塾できますか？

個別で課題管理を行うため入塾は常時受け付けています。

通塾回数は週3回で足りるのですか？（浪人生）

医学部に合格した卒業生からのフィードバックから、浪人生は週3回の通塾が最も効果的と判断しております。医学部に合格するためには生徒様自身で勉強する時間を確保することが大切ですので、通塾回数が多すぎるとその妨げとなります。しかし一人だけで勉強しているとモチベーションの低下や生活習慣の乱れにつながるため、週3回通塾することで勉強習慣やモチベーションの確立と維持に影響しています。

その他の細かい質問について

その他の細かいご質問は多くが本質的ではないものと考えています。当塾では例年の卒業生のデータと、医学部に合格した卒業生からのフィードバックを元にして、「医学部に合格するために必要なシステム」をつくり、改善を繰り返してきています。

そのため、「当塾で行っていることは医学部に合格するために必要」だと判断しています。一方で、「当塾で行っていないことは医学部に合格するために必要ではない」、あるいは「むしろ妨げになる」と判断しています。